

令和3年度 事業報告書

公益財団法人 えひめ東予産業創造センター

- 1-1. 大型展示会への県ブース出展支援事業 [愛媛県・委託 ¥29,764,893 (企業出展料¥540,000 含む)]
- 1-3. 新居浜ものづくりブランド創出・支援等事業 (展示会出展)
[新居浜市・委託 ¥13,378,809 (企業出展料 90,000 含む)]
- 1-4. 西条市技術展示会出展事業
[西条市・委託 ¥5,054,350 (企業出展料 90,000 含む)]

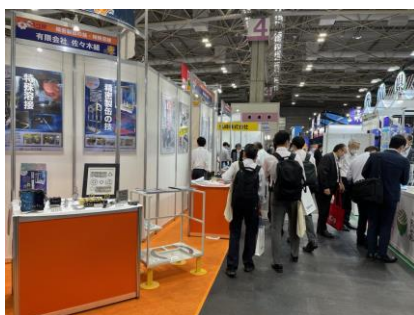
1. 大型展示会へのブース出展

大都市圏で開催される大型展示会へ愛媛県・新居浜市・西条市が一体となったブースを出展し、東予に集積する製造業をはじめとする県内ものづくり企業の優れた技術力や商品等をアピールするとともに、愛媛県のものづくり力の知名度向上や商談への糸口を開くために事業を実施した。

(1) 関西機械要素技術展 [1-1、1-3、1-4] (インテックス大阪 2021年10月6日～8日)

出展企業の募集選定、出展支援業務の実施。出展企業は次の8社。

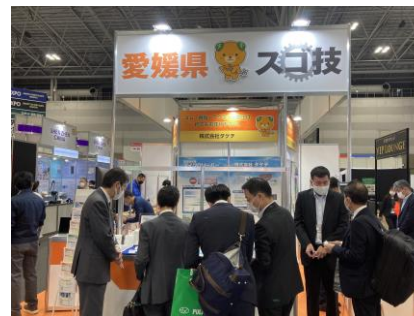
- | | |
|---------------------|--------------------------|
| ① 株式会社エムアドバンス (西条市) | ② 有限会社佐々木組 (新居浜市) |
| ③ 株式会社タステム. (新居浜市) | ④ 株式会社タケチ (松山市) |
| ⑤ 田中技研株式会社 (西条市) | ⑥ ツウテック株式会社 (東温市) |
| ⑦ 株式会社マルヤス (新居浜市) | ⑧ ユースエンジニアリング株式会社 (新居浜市) |



(2) 名古屋ネブコンジャパン [1-1、1-3、1-4] (ポートメッセなごや 2021年10月27日～29日)

出展企業の募集選定、出展支援業務の実施。出展企業は次の5社。

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| ① 株式会社エムアドバンス (西条市) | ② 株式会社シスディブリンク (西条市) |
| ③ 株式会社タケチ (松山市) | ④ ツウテック株式会社 (東温市) |
| ⑤ ユースエンジニアリング株式会社 (新居浜市) | |



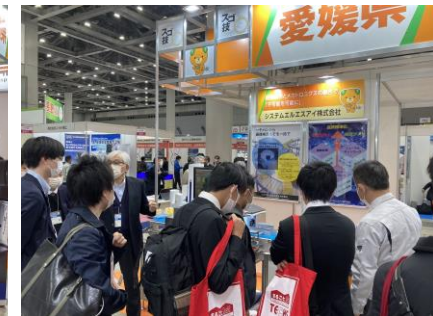
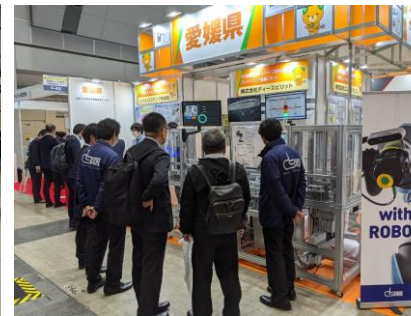
(3) 西松建設株式会社への愛媛県知事のトップセールス [1-1] (西松建設株式会社 2021年10月25日)

愛媛県中村知事による西松建設株式会社へのトップセールス、および出展企業によるプレゼン・展示商談会を実施。出展企業は次の13社。

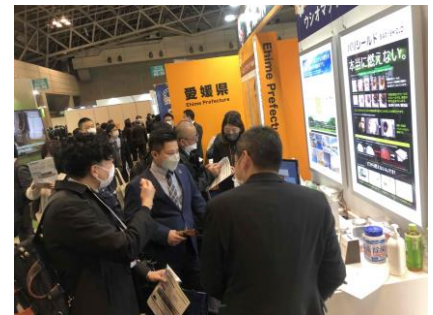
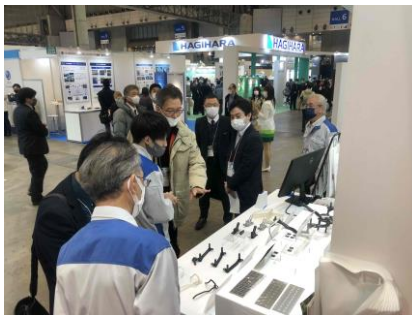
- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① 株式会社愛研化工機 (松山市) | ② ウシオマテックス株式会社 (今治市) |
| ③ 株式会社NPシステム開発 (松山市) | ④ 株式会社サカワ (東温市) |
| ⑤ 株式会社ジツタ (松山市) | ⑥ 住重アテックス株式会社 (西条市) |
| ⑦ 株式会社タケチ (松山市) | ⑧ 竹中金網株式会社 (今治市) |
| ⑨ 株式会社タステム. (新居浜市) | ⑩ 登尾鉄工株式会社 (新居浜市) |
| ⑪ フジワラ化学株式会社 (西条市) | ⑫ 米山工業株式会社 (松前町) |
| ⑬ リアラン株式会社 (今治市) | |



- (4) スマートファクトリーJ a p a n 〔1-1〕 (東京ビッグサイト 2021年12月1日～3日)
出展企業の募集選定、出展支援業務の実施。出展企業は次の5社。
- | | |
|--------------------------|----------------------|
| ① 株式会社エムアドバンス (西条市) | ② 株式会社シスディブリンク (西条市) |
| ③ システムエルエスアイ株式会社 (松山市) | ④ 株式会社ディースピリット (松山市) |
| ⑤ ユースエンジニアリング株式会社 (新居浜市) | |



- (5) サステナブルマテリアル展 [1-1、1-3、1-4] (幕張メッセ 2021年12月8日～10日)
出展企業の募集選定、出展支援業務の実施。出展企業は次の6社。
- | | |
|--------------------|--------------------------|
| ① 愛媛製紙株式会社 (四国中央市) | ② ウシオマテックス株式会社 (今治市) |
| ③ スバル株式会社 (四国中央市) | ④ 田中技研株式会社 (西条市) |
| ⑤ 日泉化学株式会社 (新居浜市) | ⑥ ユースエンジニアリング株式会社 (新居浜市) |



- (6) EHIME VIRTUAL EXHIBITION プラント・環境技術展〔1－1〕 (WEB 2021年7月30日～)
掲載企業の募集選定、取材動画撮影業務の実施。掲載企業30社。

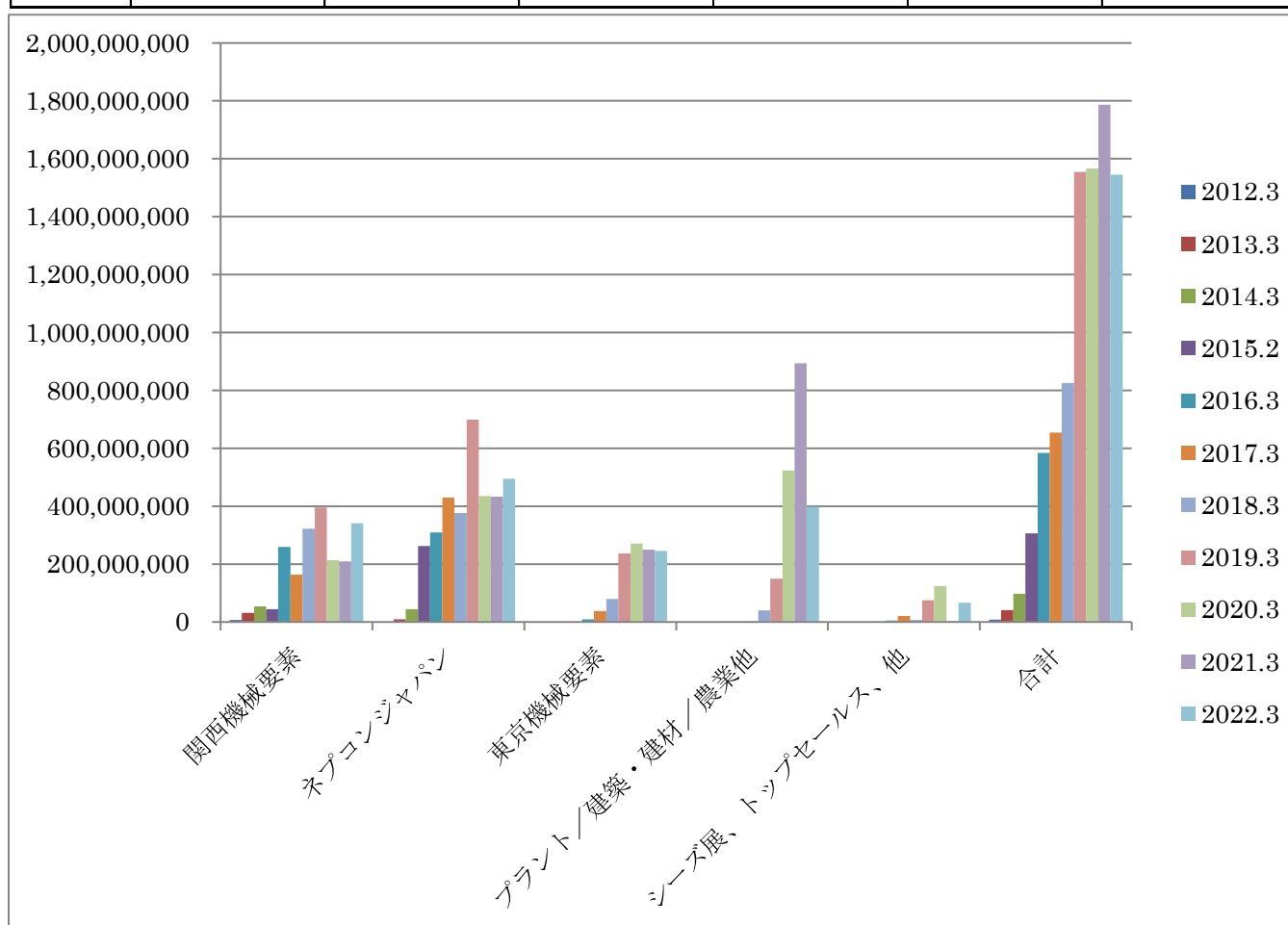


- (7) 技術シーズ展示会 [1-3、1-4] 実施に向け関係各所と協議した結果、今年度は中止した。

大型展示会出展、マッチング活動による年度別受注金額2022年3月末

(単年度)

	関西機械要素	ネプコンジャパン	東京機械要素	プラント/農業/ 建築・建材、他	トップセールス、 シーズ展、他	合 計
2012.3	7,160,000	1,090,000		—		8,250,000
2013.3	31,758,000	8,861,000				40,619,000
2014.3	53,548,000	43,976,000				97,524,000
2015.2	43,998,486	261,964,190		75,900	473,200	306,511,776
2016.3	259,459,096	309,778,213	8,827,700	872,250	4,500,000	583,437,259
2017.3	163,271,319	429,797,144	38,316,224	1,430,910	21,169,860	653,985,457
2018.3	322,356,791	376,810,530	79,497,130	39,504,959	7,494,000	825,663,410
2019.3	395,072,808	699,187,263	236,481,028	149,490,153	74,734,626	1,554,965,878
2020.3	213,521,793	434,371,491	271,496,748	523,056,336	124,051,501	1,566,497,869
2021.3	208,854,343	432,346,204	250,067,017	893,372,699	2,356,601	1,786,996,864
2022.3	341,047,050	494,855,595	245,920,496	397,195,090	66,495,725	1,545,513,956
合 計	2,040,047,686	3,493,037,630	1,130,606,343	2,004,998,297	301,275,513	8,969,965,469



1-2. 中小企業新事業展開支援事業

〔新居浜市・委託 ¥3,515,274〕

1. 中小企業訪問調査及び事業化支援に関すること。

新居浜市内の企業訪問を行い、現在の状況、新型コロナウイルス感染拡大の影響、AI、IoT等の活用状況などをヒアリングした。また支援施策、補助金、研修等の情報提供を行った。その中で新たな事業展開や販路開拓等を志す企業に対して、補助金に関する情報提供や申請支援などを行った。（支援企業 20 社）

2. セミナー、相談会の開催に関すること。

中小企業者を対象にした開催したセミナーは以下のとおり。

(1) 次世代技術セミナー

次世代 3 次元ナノ・マイクロ加工プロセスの可能性と
その応用デバイスの研究

日時：令和3年11月19日（金） 14:30～16:00

場所：リーガロイヤルホテル新居浜市

講師：早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 研究院教授 水野潤



(2) SNS活用、人材活用による新事業展開セミナー

日時：令和4年3月4日（金） 13:30～16:00

場所：ワクリエ新居浜

講師：合同会社EIS 代表 西村友祐、株式会社酒落 代表取締役 豊田昌代

(3) 補助金申請支援個別相談会

日時：令和3年4月16日（金） 11:00～16:00

場所：えひめ東予産業創造センター 小会議室

内容：市内中小事業者 2 社

(4) 補助金申請支援個別相談会

日時：令和4年3月1日（火） 13:00～16:00

場所：えひめ東予産業創造センター 小会議室

内容：市内中小事業者 2 社



3. 地域大企業ニーズ調査に関すること。

地元大手企業へのニーズ調査を行った。それを踏まえて地元企業とのマッチングを行った。

1-3. 新居浜ものづくりブランド創出・支援等事業（展示会出展以外）

〔新居浜市・委託 ¥13,988,810〕

1. 新居浜ものづくりブランド創出・認定委員会の開催

日時：令和3年12月16日（木） 14:00～16:30

場所：えひめ東予産業創造センター 応接会議室

新規応募案件の3件について審査を行ったところ、新たに以下の製品・技術が認定された。

○ 株式会社シーライブ 『循環除染機能付き感染性ウイルス除染システム「steriXcure」』

○ 株式会社タステム. 『P i g g y b a c k B o x』

○ 株式会社マルヤス 『フィルム用ペレット再生装置「ecoペレGP2」』

2. 令和3年度「新居浜ものづくりブランド」の更新製品・技術の審査

認定から5年を経過する製品・技術に対して更新の募集を行い、4社4製品・技術についての更新審査を行ったところ、更新が認められた。

○ 株式会社コスにじゅういち 『超高圧無脈動ホモゲナイザー』

○ 有限会社佐々木組 『精密製缶フレームの製作』

○ 株式会社ジンノ工業 『気液二相流旋回型マイクロバブル発生装置「ゼットバブラー」』

○ 株式会社ニューウェイブ 『産婦人科専用電子カルテ「fカルテット」』

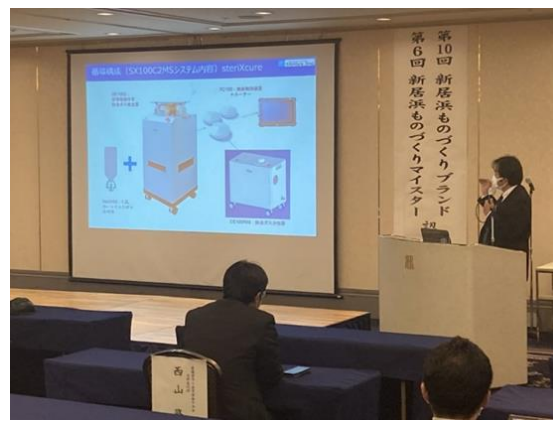
3. 令和3年度「新居浜ものづくりブランド」の認定式の開催

昨年と同様に「新居浜ものづくりマイスター」認定式と合同開催で以下のとおり認定式を開催した。

日時：令和4年3月15日（火）15:00～17:00

場所：リーガロイヤルホテル新居浜

内容：認定証の授与、写真撮影、認定企業のプレゼン



1-5. 製造業イメージアップ事業

〔新居浜市・委託 ¥2,167,715〕

1. 新居浜市 ゲンバ男子 <http://www.niihamabrand.jp/genba/>

ものづくりの製造現場で働くワーカーにスポットを当て、そのカッコよさを伝えるため働く姿の写真とインタビューをHPに掲載してものづくりの魅力を発信する。この「ゲンバ男子」の取り組みは大阪産業創造館がスタートしたもので、川崎市、北九州などをはじめ、現在全国で6都市が参画している。



《活動内容》

- ・新居浜ゲンバ男子の募集・選定・取材・HP掲載
- ・新居浜市政だより8月号への特集記事掲載
- ・新居浜工業高校、東予高校へのPR
- ・ノベルティ制作（カレンダー）

今年度は新たに7社10名の登録を行った。

2. 東予ものづくり^{フェス}祭

東予地域のものづくりをPRするイベントである「東予ものづくり祭」を実施。

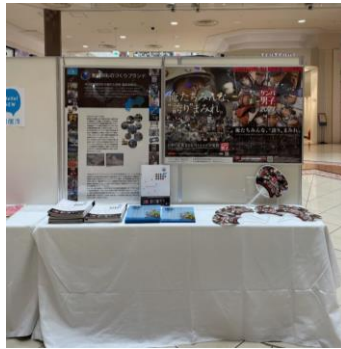
- ・イオンモール新居浜にてモザイクアートおよびゲンバ男子ブース展示

令和3年11月13日(土)～21日(日)

- ・ものづくり体験「ゲンバkids」 令和3年11月20日(土)

小学校3年生～6年生を対象に、登尾鉄工株式会社にてものづくり体験を行った。

溶接体験：8名（ネームプレートを作成） / 鍛冶屋体験：12名（小刀を制作）



1-6. 新居浜市創造型研究開発支援事業

〔新居浜市・委託 ¥2,893,540〕

1. 補助金公募に関すること。

今年度の募集要項等を整備して4月から5月末までの期間で募集を行った。

◇補助金額：上限500万円

◇補助率：補助対象経費の3分の2以内

◇事業期間：開始年度から2年度間（3月末まで）

その結果、市内企業4社から応募があった。内容確認のため、企業を訪問してヒアリングを行った。

2. 審査に関すること。

6月28日に本補助金の審査会を開催した。応募企業4社から申請書類とプレゼンテーションによる審査会を開き、審議を行った。

同委員会として意見をまとめ、新居浜市に提出して正式に採択が決定した。

テーマ) 新規な高耐摩耗性均質弁の開発による高生産性CNF製造用ホモゲナイザーの開発

企業名) 株式会社コスにじゅういち

3. 研究開発の促進に関すること。

上記の採択事業に関する進捗確認や不採択だった企業のフォローアップなどを実施した。

また昨年度に採択を受けた「密閉性に優れたベルトコンベアローラの小径化のための新工法の開発」(萩尾高圧容器株式会社)の2か年目の事業支援を実施した。

3月28日(月)に開催した第2回委員会で1か年目(株式会社コスにじゅういち)の中間評価、2か年目(萩尾高压容器株式会社)の事業成果報告および2か年間(株式会社飯尾電機)の事業後の進捗報告を実施した。

1-7. 新居浜市先進的技術実証支援事業

[新居浜市・委託 ¥1,500,000]

1. 補助金公募に関すること。

今年度の募集要項等を整備して6月から7月末までの期間で募集を行った。

◇補助金額：上限100万円

◇補助率：補助対象経費の2分の1以内

◇事業期間：9月から同年度3月末まで

その結果、市内企業3社から応募があった。内容確認のため、企業を訪問してヒアリングを行った。

2. 審査に関すること。

8月26日に本補助金の審査会を開催した。応募企業3社から申請書類とプレゼンテーションによる審査会を開き、審議を行った。

同委員会として意見をまとめ、新居浜市に提出して正式に3件採択が決定した。

〔企業1〕 申請者：合同会社Rework

事業名：「IoTを活用したデスクを持たない製造現場職人向けクラウド原価ソフトのシステム導入実証」

〔企業2〕 申請者：スマート陸上養殖推進グループ

代表企業：新居浜テレコムプラザ株式会社

事業名：「スマート陸上養殖実証事業」

〔企業3〕 申請者：ユースエンジニアリング株式会社

事業名：「中小企業向けIoT導入スモールスタート・パッケージ事業」

3. 研究開発の促進に関すること。

上記の採択事業に関する進捗確認などを実施した。

また、実証成果を発表するイベントの広報およびベンダー交流会を開催した。

3月25日(金)第2回委員会で実証成果の報告を実施した。

2-1. 経営者支援事業

[自主事業(民間企業等からの委託・請負) ¥840,800]

1. 事業再構築補助金(新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援する制度)の申請支援を行った。

・第1回(4月30日締切、6月18日結果発表) 5社支援・4社採択

・第3回(9月21日締切、11月30日結果発表) 1社支援・1社採択

・第5回(3月24日締切、5月発表予定) 2社支援

2. 一般社団法人新居浜ものづくり人材育成協会が新居浜市から委託を受けて実施している「新居浜ものづくりマイスター事業」においてマイスターへの取材など宣伝広報活動を支援した。

3. 株式会社大石工作所が取り組む「人材育成教育体系の構築及び運用」において、人事制度体系の構築及び運用・定着やキャリア・プランシートの作成等を指導・支援した。

2-2. 研修事業

〔自主事業（受講料収入及び民間企業等からの委託・請負） ¥1,363,148〕

1. 公募研修

研 修		日 程	受講者数
新人社員研修	社会人としての心構え	令和3年4月2日	30名
	新人ビジネスマナー	令和3年4月5日	51名
	仕事力・人間力UPへの習慣	令和3年4月6日	37名
JW-CAD基礎（2日コース）		令和3年6月19日・6月26日	4名
Auto-CAD LT基礎（2日コース）		令和3年11月20日・12月4日	2名
			124名



2. 受託研修

企業・団体名	研 修	日 程	受講者数
住友化学株式会社	EXCELスキルアップ研修	令和3年5月24日	9名
新居浜機械産業協同組合青年部	SDGsセミナー	令和3年9月15日	8名
			17名



3. 「実践問題解決研究会」(2020-2021)の活動報告会

前年度の公募研修事業として10月3日(土)に開講し一年近くに渡り取り組んできた「実践問題解決研究会」の活動報告会を実施した。

日 時：令和3年10月8日(金) 13:00～14:30

場 所：えひめ東予産業創造センター 1階 テクノホール

発表者：有限会社佐々木組（新居浜市） 「重要不具合の削減」（自工程完結プロセスの構築）

鈴木樹脂工業株式会社（新居浜市） 「プラスチック射出成型品の製品在庫量の圧縮」

参加者：6企業・団体、11名



4. 中小企業大学校四国キャンパスとの共催研修

研修内容：「教えて、伸ばす！ 部下育成の2ステップ」

部下育成を「教える」と「伸ばす」の2ステップでとらえ、各ステップにおける管理者の役割を学び、効果的な部下育成の手法について演習を通して習得

実施日時：令和4年1月25日(火) 9:20～16:30 ・ 26日(水) 9:30～16:40

研修会場：えひめ東予産業創造センター 1階 テクノホール

研修講師：上岡 実弥子 (株式会社キャラウィット 代表取締役 中小企業診断士)

受講者数：18名 (10社)



2-3. メンテナンス改革推進包括支援事業

〔自主事業(民間企業等からの委託・請負) ¥3,960,000-〕

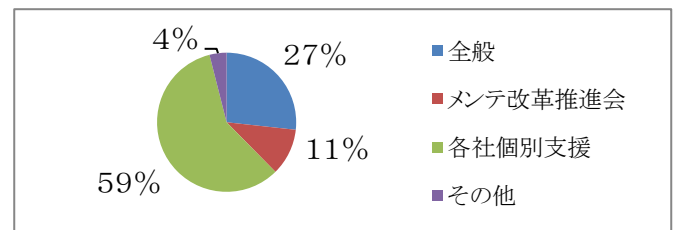
1. 支援全般

化学プラントのメンテナンスを行っている企業12社の支援を行った。

各社の業務改革・改善が円滑かつ効果的に遂行できるよう各種支援を行うことによって、各企業の経営基盤強化を図っている。

2021年の包括支援状況をグラフに示す。

支援内容別の内訳は、全般支援27%、メンテ改革推進会支援11%、各社個別支援59%、その他4%となった。(Σ1,022hr)



2. 実施内容

(1) 各社ごとの「個別支援」

① 2021年度メンテ改革活動計画書作成および活動定着支援

- ・客先から提示された2021～2023年度メンテ改革活動の骨子を基に、各社の2021年度改革活動計画書の作成を支援した。また、それによる改革活動の定着を支援した。

② 客先監査に対するフォローアップ支援

- ・客先が行った各社の2020年度メンテ改革活動状況の監査会に参加し、各社のフォローアップを行った。

③ 客先提出の月次活動報告書の作成支援

- ・全社に対して「月次ゾーンメンテナンス活動報告書」の作成支援を行い、各社期日までに客先へ提出した。
- ・各社の改革取り組み指標に対する実績を取りまとめて客先へ報告した。

(2) 対象12社で組織するメンテナンス改革推進会への全体支援

① 推進会の運営・各種行事のサポート

- ・メンテナンス改革推進会を毎月実施(5月以降はコロナ対応でメールでやりとり)して、各社ごとの「個別支援」の取り組み等の定着を図った。

② 推進会と顧客との調整

- ・各種取り組みがスムーズに推進できるよう推進会と客先との事前調整、事後フォローを行った。

(3) その他

① 「包括支援月次報告書」を作成し、関係者へ配付した。

(4) 対象12社とのメンテナンス改革推進包括支援契約

対象12社との契約は令和3年12月で満了し、令和4年1月から1年更新して新たにスタートした。

2-4. 新居浜市中小・中堅企業経営力改善事業

〔新居浜市・委託 ¥2,575,959〕

1. 概要

コロナ感染拡大のため、これまで依頼していた専門家（神奈川）に代わり、改善活動指導を新居浜市在住の高畑技術事務所（実践問題解決コンサルタント）とともに昨年度からの継続2社、新規1社を対象に9月から3月までの間に各社6回程度指導を実施した。

2. 成果目標・効果

(1) 株式会社田口工業所（新規）

カイゼンメンバーが課題抽出を行い、その改善対策を実施した。現場の整理整頓、不用品の処分など。



(2) 株式会社伊予興業（昨年度からの継続）

課題に対してあるべき姿のギャップを埋めるための対策をメンバーで協議し進めた。



(3) サヨリ商店街株式会社（昨年度からの継続）

生産性向上のための設備投資ならびに新たな工場レイアウト変更を考案検討した。



2-5. 中小企業「カイゼン」支援事業

〔株式会社西条産業情報支援センター・委託 ¥2,698,998〕

住友重機械工業株式会社OBで現場カイゼンや課題解決、QC活動等に精通・実績があり技術士（経営工学）の資格を有する高畑技術事務所（実践問題解決コンサルタント）高畑明敏氏を指導者に迎え、対象企業の個別改善活動を実施している。

今年度改善指導を受けている西条市企業は昨年度からの継続1社と新規1社。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で当初よりスタートが遅れ9月から指導を実施した。

各社カイゼンリーダーおよびサブリーダーを決定し、それぞれの手法・形式でカイゼン活動を開始した。まずは課題問題の抽出を挙げ、その改善対策の実施を社内に浸透させるためメンバーを対象に座学による勉強会や「QC 7つ道具の体験研修」なども実施した。

実施日	実施企業
令和3年9月9日（木）	宮田鉄工株式会社（9:00～12:00）、 株式会社日本システムグループ（13:00～16:00）
令和3年10月12日（火）	株式会社日本システムグループ（9:00～12:00）、 宮田鉄工株式会社（13:30～16:30）
令和3年11月16日（火）	宮田鉄工株式会社（9:00～12:00）
令和3年11月18日（木）	株式会社日本システムグループ（9:00～17:00）
令和3年12月23日（木）	株式会社日本システムグループ（9:00～12:00）、 宮田鉄工株式会社（13:30～16:30）
令和4年2月3日（木）	宮田鉄工株式会社（9:00～12:00）
令和4年2月17日（木）	株式会社日本システムグループ（13:30～16:30）
令和4年3月3日（木）	宮田鉄工株式会社（13:30～16:30）
令和4年3月25日（金）	株式会社日本システムグループ（9:00～12:00）

(1) 宮田鉄工株式会社（西条市）

課題やムダを洗い出し継続的なカイゼン対策を実施した。特に“不具合の再発防止”に注力した。



(2) 株式会社日本システムグループ（西条市）

若手社員中心に「QCストーリーとQC 7つ道具を用いた問題解決の体験学習」等も行った。



2-6. プラントメンテナンス技術者・技能者育成事業

〔自主事業(受講料収入等) ¥6,523,550〕

1. 研修の実施

- (1) 初任コース〔人材育成構想:1科目、安全衛生教育:2科目、法定特別教育:7科目〕
12社・26名 (コース全受講12名、科目別選択受講14名)

期間：令和3年5月11日(火)～5月27日(木) 11日間 75時間30分

会場：ETICC、新居浜市ものづくり産業振興センター、日本クレーン協会愛媛支部、住友化学㈱



- (2) 初級コース・機械〔12科目〕 10社・24名 (コース全受講8名、科目別選択受講16名)

期間：令和3年5月29日(土)～7月8日(木) 14日間 93時間30分

会場：ETICC、新居浜市ものづくり産業振興センター、四国地区溶接技術検定委員会、住友化学㈱



- (3) 初級コース・メカトロニクス〔7科目〕 4社・5名 (コース全受講4名、科目別選択受講1名)

期間：令和3年6月2日(水)～7月14日(水) 7日間 49時間00分

会場：新居浜高等技術専門学校 (メカトロニクス科実習棟)



- (4) 初級コース・電気〔6科目〕 4社・6名 (コース全受講1名、科目別選択受講5名)

期間：令和3年6月5日(土)～7月10日(土) 6日間 42時間

会場：住友化学株式会社 愛媛工場 実習センター



- (5) 初級コース・計装〔6科目〕 3社・5名 (コース全受講2名、科目別選択受講3名)

期間：令和3年6月5日(土)～7月10日(土) 6日間 42時間

会場：住友化学株式会社 愛媛工場 実習センター



- (6) 中級技能者コース・機械〔中級回転機仕上げ技術・技能向上教育〕 3社・5名（コース受講のみ）
 期間：令和3年7月12日（月）～7月16日（金） 5日間 35時間
 会場：新居浜市ものづくり産業振興センター



- (7) 中級技能者コース・職務能力向上教育〔3科目〕 5社・7名（コース全受講2名、科目別選択受講5名）
 期間：令和3年7月20日（火）～8月5日（木） 6日間 43時間20分
 会場：えひめ東予産業創造センター



- (8) 中級技術者コース〔機械:24科目 18日間 112時間00分〕
 中級技術者コース〔電気・計装:各18科目 16日間 92時間30分〕
 コース受講…機械:3社・4名、電気:2社・2名、計装:1社・1名 計:5社・7名
 科目選択受講…機械:7社・20名、電気:1社・2名、計装:2社・3名 計:7社・25名 総計:12社・32名
 期間：令和3年8月6日（月）～令和4年1月29日（土）
 会場：ETICC、住友化学株式会社、新居浜工業高等専門学校、四国地区溶接技術検定委員会



2. プログラム作成委員会の設置・実施

「プラントメンテナンス技術者・技能者育成講座」における「上級技術者講座」のカリキュラムの再検討を中心に当該講座全体の再構築及び「人材育成効果検証」等について検討・審議いただく「プログラム作成委員会」を設置し、5/13・7/7・9/15・11/17・12/15の5回開催した。

委員会は、東予地域のプラントオーナー企業や主要メンテナンス企業の責任者を中心に愛媛県職業能力開発協会にも加わっていただき構成した。



3. 東予地域プラントメンテナンス人財育成推進協議会の開催

東予地域のプラントオーナー企業・メンテナンス企業・教育機関・官庁・産業団体等で構成する「東予地域プラントメンテナンス人財育成推進協議会」を開催。

開催日時：令和4年3月17日(木) 13:30～15:30

開催場所：えひめ東予産業創造センター 1階 テクノホール

開催内容：今年度の当該事業の実績報告及び次年度の計画等を説明し協力を求める



2-7. 中小企業等担い手育成支援事業

[厚生労働省・委託 ¥19,957,118]

担い手人材の確保・育成・定着を促進するため、ジョブ・カードやキャリアプランニング等作成、具体的な訓練計画策定、定期的な能力評価、技術・技能・知識等の習熟度及び進捗度把握等のフィードバックを行い、必要な技能検定資格取得までのきめ細かい支援を行った。

前年度までの継続を含め四国中央市の1社7名・新居浜市の4社24名・西条市の2社8名、計39名が参画、当該訓練生全員がOFF-JT講習を完了して技能検定等の取得を目指した。

1. 本事業に係る周知業務

- ・プラントメンテナンス関連企業、組合・団体等に事業周知、訓練生募集等

2. 訓練計画の策定に向けた支援

- ・企業毎・訓練生毎の訓練計画策定や改善案までを人材開発支援助成金(厚労省)とのセットで支援

3. OFF-JT講習の実施

- ・プラントメンテナンス人財育成体系に沿った訓練計画で目標とする知識・技能レベルの修得に必要な研修を実施、さらに必要に応じたテキスト再点検及び補講等を実施

4. OJT訓練の進捗把握

- ・企業訪問等による定期的なフィードバックで習熟度及び進捗度の共有を図る

5. ジョブ・カード及び能力評価シートの作成支援

- ・キャリアプランニングや能力評価シート(プラントメンテナンス人財能力評価基準)を作成し、ベンチマークと訓練中及び訓練後の比較で理解度、習熟度を測定しつつ進捗度の見える化を支援

6. 技能検定対応の検討

- ・1.～5.のPDCAを回した訓練、効果測定及び事前講習等で効率的訓練を実施し、必要とされる技能検定資格を取得させた。訓練生の技能検定等の受検24名(合否判定待ち9名を除く)に対して合格13名の合格率54%は全国平均(15～30%)よりも高い成果を上げた。

年度	訓練生	目標とする資格	資格取得
2019	8名	・1級機械保全技能士1名、 ・2級機械保全技能士23名、 ・3級機械保全技能士2名、 ・普通旋盤作業2級1名、 ・3級機械組立仕上げ6名、	・2級機械保全技能士10名 ・3級機械組立仕上げ1名 ・第一種電気工事士1名 ・ボイラー整備士1名
2020	17名	・第一種電気工事士3名、 ・2級計装士1名、 ・1級ボイラー技士1名、 ・ボイラー整備士1名、 計39名	
2021	14名		
計	39名	2021年12月までに33名が受検。合格13名・結果待ち9名・不合格7名。 ※ 不合格7名の内、5名は学科合格で次年度実技のみ受検。	

7. 人材育成推進指導者の育成、講習

- ・人材育成の必要性をしっかりと認識し、継続的訓練を実施・定着させるキーマンを養成するための講習を開催した。

日時：令和3年12月16日(木) 8:30～16:30

令和3年12月17日(金) 8:30～12:00

場所：えひめ東予産業創造センター

1階 テクノホール

受講者：7企業・団体、9名



8. 相談支援

- ・雇用先事業所及び訓練生に対する様々な相談に対応

9. その他

最終年度となるが、事業を継続するため職業訓練認定申請書を愛媛県に提出、令和4年度からの認定に向けて審査を受けているところ。また、プラントメンテナンス人材育成体系をより強化するため上級コースを計画・立案し、メンテナンス企業やプラントオーナー企業から構成されるプログラム作成委員会内で内容等の議論を重ねている。

2-8. 新居浜市IoT推進ラボ実施事業

〔新居浜市・委託 ¥28,732,021〕

1. 「新居浜市IoT推進ラボ」に関すること

(1) ラボ総会の開催

① 第1回 6月25日 14:00～16:00

内容：基調講演、ラボの説明

会場：ワクリエ新居浜 多目的室

参加者：57名

② 第2回 11月12日(金) 14:00～17:00

内容：1) 基調講演

AIの導入の最前線と未来の可能性

2) 展示交流会 13社

会場：リーガロイヤルホテル新居浜

参加者：136名（Web含む）



(2) ラボメンバーの募集 現在：37社・団体

2. 企業のDX推進に関すること

(1) 中小企業訪問調査及びDX戦略の策定支援

ラボに入会企業やセミナーやワークショップに参加企業を訪問した。現状ヒアリングや支援内容について説明を行った。そのうち、専門家による継続指導を実施した。

(2) IoTに関する支援（IoTワークショップの開催）

① MZプラットフォーム（全3回）

1) 7月2日 10:00～16:30 参加者：14名

2) 8月5日 10:00～16:30 参加者：13名

3) 9月24日 10:00～16:30 参加者：13名

② RaspberryPi(全4回)

準備回) 9月16日(木) 13:30～16:30 参加者：7名

1) 9月30日(木) 、 2) 10月14日(木) 、

3) 10月28日(木) 、 4) 11月11日(木)

申込者：9名 会場：ワクリエ新居浜

③ kintone(全2回)

1) 11月4日(木) 、 2) 11月25日(木)

申込者：12名 会場：ワクリエ新居浜

④ AIワークショップ(全2回) 1) 2月19日(土) 、 2) 2月23日(水) 申込者：21名、オンライン開催



3. DX・IT人材の育成に関すること

(1) 社会人向けの人材育成

- ① DXセミナー 6月25日 14:00～15:30 (第1回ラボ総会と同時開催)
- ② RPAセミナー 8月25日 15:00～16:30 参加者: 31名 会場: オンライン
- ③ AIセミナー 11月12日 14:00～15:30 (第2回ラボ総会と同時開催)
- ④ 生産性向上を目指す工場IoTに関するICT技術セミナー
(四国総合通信局との共催) 12月22日 13:30～17:15
1) 基調講演、2) パネルディスカッション
会場: あかがねミュージアム
参加者: 172名 (Web含む)



(2) 学生向け人材育成

新居浜商業高校の学生を対象としたヤフーショッピングへの出品から商品の販売体験を通じて、WEBマーケティング等の必要なスキルを身につけた。

参加者: 21名

(3) ITパスポート取得対策講座

- ① ITパスポートの資格取得を支援する講座を実施することでデジタルに関する教養を醸成した。
1) 1月22日(土)、2) 1月29日(土) 参加者: 55名

4. IT企業誘致に関すること

(1) IoT推進ラボ及びIT企業誘致の情報発信

4-1. 施設賃貸事業

〔自主事業（施設及び機器の使用料収入） ¥20,068,239〕

1. 技術開発室の提供

現在の入居企業は次の7社。13室を使用中。(令和4年3月31日現在)

入居企業	事業内容
株式会社シーライブ 代表取締役 鈴木 康士 [201・207・208号室]	ハードウェア/ファームウェア/ソフトウェア等の開発・設計・製作、コンピュータベース計測システムのシステムインテグレーション、など
株式会社トップエフォート 代表取締役 莖田 政克 [204号室]	パソコン及び、簿記・会計スクール業 人材育成及び職業能力開発のための教育事業 ソフトウェアの開発・販売、ホームページ制作・販売
株式会社クリエイト設計 代表取締役 光澤 雅邦 [203号室]	産業機械装置、産業用ロボットの設計開発・製図 産業機械装置の配管設計
ピーシートレンド株式会社 代表取締役 浦田 晋治 [205号室]	OA・FA業務用ソフトウェアの受託開発や各種情報処理サービス、自社オリジナルソフト「ボカノン」の開発、販売
ピクセルソフトウェア株式会社 代表取締役 矢吹 隆志 [206・309・310・311・312号室]	コンピュータの設計・開発・試作・研究、 ソフトウェア設計・製作、WEBシステム設計・開発、 プロセス制御システム開発・設計・製造 など
有限会社ワイエムテック 代表取締役 山徳 昭則 [313号室]	ソフトウェア開発 電子機器開発(組込ソフトウェア設計・製作)
リージョナルデザイン株式会社 代表取締役 安孫子 尚正 [314号室]	都市計画コンサルタント(市民参加型業務アシスト、 官公庁業務アシスト、民間開発企画、調査、設計)、 まちづくりコンサルタント、建設コンサルタント など

- (1) 株式会社クリエイト設計の代表取締役が7月15日の株主総会で交代、新しく光澤雅邦氏(39歳)が就任。
- (2) 202号室は年度当初から8月27日まで間、株式会社トップエフォートが厚生労働省愛媛労働局から委託を受けた求職者支援訓練の会場として使用、9月17日から12月16日で新たな求職者支援訓練「OA事務科」を開校・使用。その後、入居企業用ミーティングルームとして使用していたが、3月9日から6月末まで新たな求職者支援訓練「OA事務科」と「表計算プログラミング科」の開講・実施で使用中。

2. 施設・機器の貸与

テクノホール、応接会議室、小会議室、一般研修室、等の施設の他、プロジェクター、スクリーン、等の機器貸与を行った。

3. 施設の改修

センターのエレベーターについては開所からの設置で30年を迎え、耐用年数や老朽化、また交換部品等の供給停止等が迫る中、リニューアル工事を実施した。

施工業者：三菱ビルテクノサービス株式会社 四国支社

工期期間：令和3年10月13日(水)から10月22日(金)

工事費用：金11,550,000円(税込)

※ 建物修繕等引当預金を使用

6-1. 広報事業

〔自主事業（特定資産運用益、等） ¥700,000〕

1. ホームページの運営

ホームページの運営を通じて地域企業に関連するセミナー、研修、補助金等の情報の発信を行った。セッション数11,596(2021/4/1～2022/3/31)。約31.7/日

2. メーリングリストによる情報提供

国や県の補助施策情報、技術セミナー、人材研修等の情報について、メーリングリストにて地域企業へ情報提供を行った(随時)。

3. えひめ東予産業創造センター開所30周年

えひめ東予産業創造センターの開所30周年記念記事を「日刊工業新聞(2/15)」に掲載した。

愛媛県知事や新居浜市・西条市・四国中央市の市長からのメッセージの他、地元企業22社の協賛広告もいただき、当センター30年の実績や今後の取り組み等をPRした。



7-1. 交流事業

〔自主事業（特定資産運用益、等） ¥508,201〕

1. 「愛媛大学工学部サテライト」の設置

令和2年4月より名称を「愛媛大学工学部イノベーションセンター」から「工学部サテライト」と変更して愛媛大学工学部と地域との連携強化を目的とした活動を行った。

2. 各種委員や講師等の就任

(1) 新居浜工業高等専門学校 次世代型プラント技術者育成特別課程

令和3年10月11日(月)～令和4年1月11日(火) [コーディネーター4名・5科目・12時間]

(2) 愛媛県立東予高等学校 学校評議員及び学校関係者評価委員 [専務理事]

令和3年11月2日(火) 東予高校公開授業参観

(3) 新居浜高専・愛テクフォーラム [専務理事] 令和3年11月19日(金)

(4) 愛媛大学理工学研究科(工学系)カウンスル委員 [専務理事]

令和3年11月29日(月) オンライン会議

(5) 愛媛大学社会共創学部社会共創推進会議委員 [事務局長]

新工マイスタープロジェクト委員会委員 [事務局長]

新居浜みらい会議高校生ソーシャルビジネスコンテスト審査員 [部長]

今治市新産業創出支援助成事業事前評価会委員 [部長]

今治共創ラボ推進委員会委員 [部長]

3. セミナー等の共催・後援

(1) 後援：四国食品健康フォーラム2021 (主催：一般財団法人四国産業・技術振興センター)

開催日時：令和3年11月2日(火) 13:10～17:00

開催場所：サンポートホール高松第2小ホール

(2) 後援：「いよぎん新居浜・西条みらい起業塾」創業セミナー (主催：株式会社伊予銀行)

開催日時：令和3年11月5日(金)から11月26日(金) [全4回] 19:00～21:00

開催場所：新居浜商工会議所、オンライン、西条市産業情報支援センター

- (3) 後援：基礎から学ぶ実践経営塾（主催：ワクリエ新居浜）

開催日時：令和3年11月19日(金)から令和4年4月15日(金) [全6回] 15:00～17:00

開催場所：ワクリエ新居浜 リカレントルーム もしくは オンライン

- (4) 後援：デジタル技術活用事例紹介セミナー（主催：一般財団法人四国産業・技術振興センター）

開催日時：令和3年12月2日(木) 13:10～16:30

開催場所：愛媛県民文化会館 第6会議室

- (5) 後援：四国情報通信懇談会 ICT研究交流フォーラム 第26回ICT技術セミナー

（主催：総務省四国総合通信局、新居浜市、四国情報通信懇談会、新居浜市IoT推進ラボ）

開催日時：令和3年12月22日(水) 13:30～17:15

開催場所：あかがねミュージアム

- (6) 共催：「教えて、伸ばす！ 部下育成の2ステップ」セミナー（主催：中小企業大学校 四国キャンパス）

開催日時：令和4年1月25日(火) 9:20～16:30、26日(水) 9:30～16:40

開催場所：えひめ東予産業創造センター テクノホール [受講者：10社18名]

4. 新居浜市立南中学校 令和3年度「職場体験学習」代替授業の支援

新居浜市立南中学校より新型コロナウイルス感染症拡大予防の関係でインターンシップが実施できないため、「地域の働く人に学ぶ」と題して地元企業に講演をお願いしたいとの要請を受け、趣旨に賛同・ご協力いただける株式会社愛新鉄工所、登尾鉄工株式会社、萩尾機械工業株式会社、株式会社別子飴本舗の4社をご紹介した。

8-1. 高校生溶接技術競技会事業

[委託事業・愛媛県工業教育研究会(愛媛県大会実施)の支援 ¥173,470]

[委託事業・四国地区高校生溶接技術競技会実行委員会の事務局 ¥1,833,590]

[委託事業・全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜実行委員会の事務局 ¥4,500,000]

次世代を担う高校生を対象に溶接技術競技会を開催し、溶接技術の向上と溶接技術者の育成を図り、我が国のものづくり産業の国際競争力を高めることを目的として実施した。

なお、今回は「新型コロナウイルス感染症」対策として、従来のように競技会場に一堂に会するのではなく、実行委員会から支給した競技材を用いて作品を作成していただき、返送されてきた作品を評価・審査することとした。

また、従来の「外観審査」に加え、四国大会では「放射線透過試験」と「曲げ評価試験」を、全国大会でも「放射線透過試験」を審査対象とし、溶接本来の接合技術をより正確に評価・審査した。

1. 大会期間（代表選手の受付から審査、受賞者決定まで）

四国大会 令和3年6月4日(金)～令和3年8月7日(土)

全国大会 令和3年5月31日(月)～令和3年9月11日(土)

2. 競技内容

(1) 被覆アーク溶接の部 [JIS Z3801に基づく被覆アーク溶接(N-2F)に準ずる。]

(2) 炭酸ガスアーク溶接の部 [JIS Z3841に基づく炭酸ガスアーク溶接(SN-2F)に準ずる。]

3. 競技結果

【第10回四国地区高校生溶接技術競技会】

(1) 被覆アーク溶接部門 … 参加：10校・29名・7チーム

① 団体 優勝&日本溶接協会会長賞：徳島県立つるぎ高等学校

準 優 勝：香川県立志度高等学校

3 位：愛媛県立新居浜工業高等学校

KOBELCO賞：高知県立高知工業高等学校

② 個人 最優秀賞&新居浜商工会議所会頭賞：

越智 亮介 君〔愛媛県立東予高等学校 機械科 3年〕

優 秀 賞： 中村 海斗 君〔徳島県立つるぎ高等学校 機械科 3年〕

優 良 賞： 藤澤 奎介 君〔徳島県立つるぎ高等学校 機械科 3年〕

WELDREAM賞： 越智 一護 君〔愛媛県立東予高等学校 機械科 1年〕



団体優勝：徳島県立つるぎ高等学校



個人最優秀賞：越智 亮介 君〔東予高校〕

(2) 炭酸ガスアーク溶接部門 … 参加：11校・27名・7チーム

① 団体 優勝&日本溶接協会会長賞： 愛媛県立新居浜工業高等学校

準 優 勝： 愛媛県立東予高等学校

3 位： 香川県立志度高等学校

KOBELCO賞： 徳島県立徳島科学技術高等学校

② 個人 最優秀賞&新居浜商工会議所会頭賞：

三宅 大 君〔愛媛県立東予高等学校 機械科 3年〕

優 秀 賞： 脇 快斗 君〔愛媛県立新居浜工業高等学校 機械科 3年〕

優 良 賞： 横矢 龍弥 君〔愛媛県立高知工業高等学校 機械科 3年〕

WELDREAM賞： 原 康紀 君〔愛媛県立新居浜工業高等学校 機械科 2年〕



団体優勝：愛媛県立新居浜工業高等学校



個人最優秀賞：三宅 大 君〔東予高校〕

【第5回全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜「溶接甲子園」】

(1) 被覆アーク溶接部門 … 参加：27校・33名

最優秀賞&日本溶接協会会長賞：

長浦 琉星 君 [大阪市立東淀工業高等学校 機械工学科 3年]

優秀賞：

井上 蓮 君 [静岡県立吉原工業高等学校 機械科 3年]

優良賞：

齋藤 輝 君 [北海道釧路工業高等学校 電子機械科 2年]

産報出版賞：

田中 寿尚 君 [学校法人不二越工業高等学校 情報機械科 2年]

KOBELCO賞：

山下 輝仁 君 [北海道釧路工業高等学校 電子機械科 3年]

WELDREAM賞：

藤澤 奎介 君 [徳島県立つるぎ高等学校 機械科 3年]



(2) 炭酸ガスアーク溶接部門 … 参加：11校・12名

最優秀賞&日本溶接協会会長賞：

大野 翔吾 君 [科学技術学園高等学校 日立 機械科 3年]

優秀賞：

竹田 昂 君 [科学技術学園高等学校 日立 機械科 3年]

優良賞：

三宅 大 君 [愛媛県立東予高等学校 機械科 3年]

産報出版賞：

森 虹樹 君 [愛知享栄学園 享栄高等学校 機械科 3年]

KOBELCO賞：

脇 快斗 君 [愛媛県立新居浜工業高等学校 機械科 3年]

WELDREAM賞：

森 海斗 君 [岩手県立種市高等学校 海洋開発科 3年]

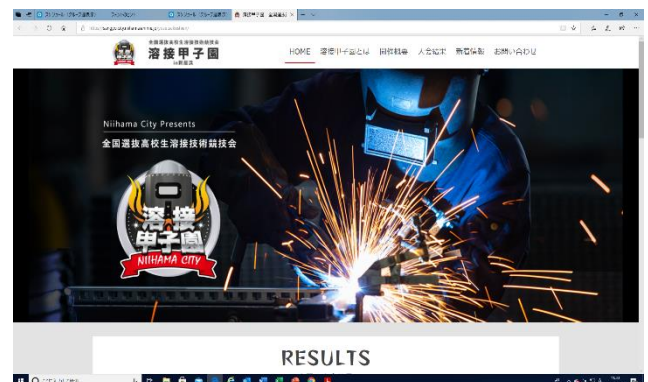


4. ホームページ作成

「溶接甲子園」のホームページを作成。

「溶接甲子園」の目的や意義、開催概要や開催結果、新着情報、お問い合わせ先等を掲載している。

開催結果では受賞者(入賞者)一覧等の文字情報のみならず競技の様子や開会式・表彰式・閉会式の動画も見られるようにしている。ただし今年度分はリモート開催につき、開会式・表彰式・閉会式は無く、出場選手が自校で競技している様子のみを動画で紹介している。



法人事業

〔自主事業（基本財産運用益・雑収入、等） ¥1,000,000〕

本法人を適正かつ健全に経営・運営・管理するために、理事会や評議員会を開催する他、法人の経営・運営・管理に係る諸々の業務を行った。

1. 理事会

回	開催日時	議案・その他
第1回 〔定時〕	5月26日(水) 10:00～11:15	1. 令和2年度事業及び決算について 2. 令和3年度収支予算の変更について 3. 令和3年度定時評議員会の招集及び提出議案について 4. 理事長及び専務理事の職務執行状況報告 (令和3年度定時理事会開催時まで)
第2回 (臨時)	6月11日(金) 16:30～17:00	1. 理事長の選定について〔石川勝行氏〕 2. 専務理事の選定について〔渡瀬賢治氏〕 ＜みなし決議＞
第3回 〔定時〕	10月20日(水) 10:00～10:40	1. 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について (令和3年度上半期)
第4回 〔定時〕	3月16日(水) 15:00～16:30	1. 令和4年度事業計画(案)について 2. 令和4年度収支予算(案)について 3. 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について (令和3年度下半期)

2. 評議員会

回	開催日時	議案・その他
第1回 (臨時)	4月28日(水) 13:00～13:10	1. 評議員の選任について〔末永洋一氏〕 2. 評議員の辞任について(報告)〔齊藤直樹氏〕 ＜みなし決議＞
第2回 〔定時〕	6月11日(金) 14:20～16:15	1. 令和2年度の計算書類等の承認について 2. 任期満了に伴う役員(理事・監事)の選任について 3. 任期満了に伴う評議員の選任について 4. 令和2年度の事業について(報告) 5. 令和3年度の事業計画及び予算について(報告)
第3回 (臨時)	9月13日(月) 13:00～13:10	1. 監事の選任について〔森岡研二氏〕 2. 監事の辞任について(報告)〔久米良樹氏〕 ＜みなし決議＞

3. 事務局

(1) 法人運営の抜本対策を検討

- ・資産運用において昨年度購入した4億円の債券により従来の定期預金利息に比べ、より大きな運用益が得られた。〔年間運用益：基本財産800,000円、特定資産等1,208,201円〕

(2) 新型コロナウイルス感染症対策を検討

- ・県や市からの通達事項の周知と徹底
- ・感染者及び濃厚接触者等が出た場合の対応検討、規定等の整備、他